

川口市立里中学校のみなさんへ

今年度も本当によく頑張りました。行事や委員会・係などの役割分担はもちろん、集団生活で毎日「当たり前を当たり前」、「普通に」過ごすことは日々努力が必要なことだったと思います。ようやく1年を終え、ほっと一息ついたところでしょう。

1年が終わると、次の1年への希望や期待が膨らむ一方、不安や心配も出てきます。そんな皆さんに贈りたい詩があります。

口ぐせのように謝るのをやめなさい
他の誰かと比べて
自分を嫌いになるのをやめなさい
誰かに認められなくて
頑張ろうとするのをやめなさい
無理して予定を入れて
満足するのをやめなさい
誰にでも好かれようとして
我慢するのをやめなさい
何でも一人で
抱え込むのをやめなさい
頑張れない自分を
責めるのはやめなさい
勝手に壁を作って
一人で生きようとするのをやめなさい
もっと自分をすきになりなさい

※『きっと明日はいい日になる』田口 久人 より

誰しも、新しい一歩を踏み出すには勇気がいります。歩みを止めるのにも、諦めるにも勇気がいります。どんなことにも勇気がいるので、その勇気を、誰かに相談することに使ってください。あなたの周りには家族や先生、友達がいます。あなたの気持ちを大切に、話を聞いて、一緒に考えます。すぐには解決できないかもしれませんが、いろんな人に話したからこそ共感が得られたり、異なる視点で考えられたりします。お互いに助け合って、支え合って不安や心配を乗り越えれば、春という季節が暖かい日差しの中で草花が咲き誇り、命の躍動を感じて光輝いて見えることでしょう。

みんなで支える、かけがえのない命

令和5年3月

川口市立里中学校 教職員一同